

第 1 回高校生 SDGs 選手権大会 ポスター発表の部 発表内容について

学校名	福岡県立京都高等学校
発表タイトル	10年後も愛される商店街にするにはどうすればよいか
設定した課題	駅前商店街を活性化し、訪れる人を増やすにはどうするべきか
関連する SDGs のゴール・ターゲット	8、11、17
ポスターの説明	<p>私たちは地元行橋市の駅前商店街を再び活性化することで地域全体が活気づき、より良いまちになるのではないかと考えました。アンケートやインタビューによる調査の結果、商店街に対する若者の認知度が低いことや、大型ショッピングモールの進出により利用者が少なくなったことなどがわかりました。この結果を受けて、私たちは幼い頃から商店街を身近なものとするのが、大人になってから固定客になってもらえることにつながると考えました。そこで、現在、行橋駅前商店街にあるフリースペースを交流の場や教えあいの場とすること、スタンプラリーの設置、ポイントカード作りなどを提案します。今後は、提案を1つでも実験的にを行い、その効果や問題点を検証することに取り組みたいです。</p>
制作の意図や アピールポイントなど	<p>提案事項への説得力を持たせるために必要な情報を丁寧に、流れが分かりやすくなるよう、色や配置にもこだわりました。提案事項は実践がしやすく、実現すれば子供から大人まで楽しめる内容です。</p>
苦労した点	提案をいかに現実的で具体的なものにできるかということ。
その他(自由記載)	地元商店街の魅力を再発見することにもつながりました。